SDGs新聞	アスクル株式会社

ペットボトルにラベルをつけないだけで、どう変わる？

SDGsラジオを読んでみよう！

みなさんは、ペットボトルのジュースや水は飲みますか？
ペットボトルにはラベルがついていて、いろんなデザインがあります。見ているだけで楽しいですよね。
一方で、このラベルはプラスチックゴミが増えてしまう大きな原因になっているんです。
そこで、さまざまな商品のネット通販を行っている「アスクル」は、ラベルのないペットボトル天然水「LOHACO Water 410ml」を販売しています。
ラベルがないので、ゴミを減らせるだけでなく、はがして分別する手間も省けるんです。
また、ラベルがないからこそ、ボトルに凹凸をつけられるので、
滝やしずく、雪などをモチーフにしたうつくしいボトルになっているんですよ。
アスクルは、これからも地球にやさしい商品をどんどんつくっていきたいと考えています。
少しの工夫で、もっと地球にやさしく。
みなさんにもゴミを減らすアイデアはありますか？ぜひ、話し合ってみてくださいね。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！

画像参照：「LOHACO Water」イメージ画像

インターネットで飲料水を買った場合、開封から使用するまでにいろいろな手間がかかり、また、たくさんのゴミが出てしまいます。そこで、さまざまな商品のネット通販を行っている会社「アスクル」では、「お客さまの便利・快適」と「地球環境への配慮」の2つの点から商品開発をスタート。アスクルが運営する「LOHACO」という通販サイトで、2018年よりオリジナル天然水「LOHACO Water 410ml」の販売を開始しました。

画像参照：「2019年度グッドデザイン賞」受賞
「LOHACO Water 410ml」
（アスクルプレスリリースより）

「LOHACO Water 410ml」のダンボールには、配送後すぐに中身を取り出せるようにミシン目が入っています。また、ペットボトルにラベルをつけないことではがす手間が省け、さらにゴミの分別も簡単になり、環境問題の原因になるプラスチックゴミを減らすことにもつながっています。また、ラベルがないからこそ、ボトルの表面に凹凸が付けられるので、滝や雪などの「水」をモチーフにした美しいデザインのボトルになっています。これらの点が評価されて「LOHACO Water 410ml」は、「2019年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

キーワード

LOHACO

アスクルが運営する「個人向けの通販サイト」です。ティシュや洗剤などの家庭用品や食品などが充実しています。

環境問題

人が原因となって、自然に悪い影響を与える問題です。例としては、地球温暖化や大気汚染、水質汚染などがあります。

グッドデザイン賞

日本デザイン振興会主催で、デザインが優れた物などに贈られる賞です。シンボルである「Gマーク」は、広く人々に親しまれています。

対象ゴール

みなさんにできること！
ゴミを減らすためにできることはないか、考えてみましょう。
おさらい ● アスクルでは、「利便性の向上」と「地球環境への配慮」の2点を大切にしながら、商品開発を進めている。 ● アスクルは地球環境にやさしい「LOHACO Water 410ml」を販売している。 ● 「LOHACO Water 410ml」は、2019年度に「グッドデザイン賞」を受賞した。

メモ

SDGsラジオ